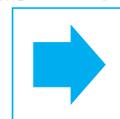


茨城県の経済現況 (2021年12月)

茨城県全体

景気は、総じてみると持ち直しつつあるが、供給制約等の影響により一部に弱さがみられる。先行きは、感染症の影響の緩和が維持できれば、さらに持ち直していくことが期待される。ただし、供給制約や新たな変異株の再拡大等による下振れリスクに注意。企業等の景況感は、製造業・非製造業ともに「悪化」超幅が拡大している。

前月からの変化



個人消費

自動車等一部で弱い動きとなっているものの、持ち直しの動きがみられる。



公共投資

このところ弱い動きとなっている。



住宅投資

持ち直している。



雇用・所得情勢

労働需給・所得ともに持ち直しつつある。



設備投資

前年を下回っている。



企業の生産活動

持ち直しの動きに足踏みがみられる。



自社業況判断DI



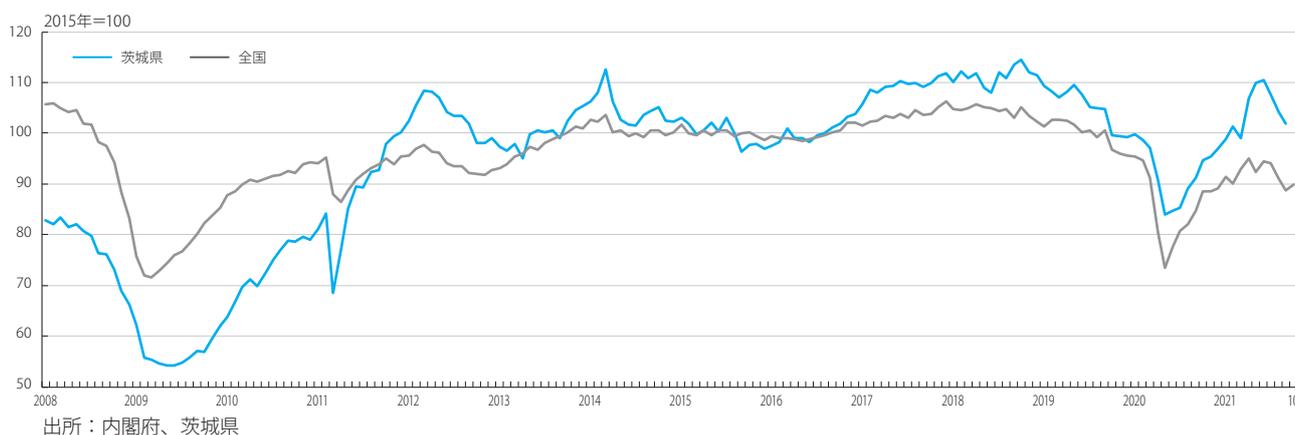
出所：筑波総研(株) 企業経営動向調査

景気ウォッチャー調査



出所：茨城県

景気動向指数 (CI、一致指数)



出所：内閣府、茨城県